

図書委員会による

～1年生から3年生へ～

めざせ多読賞(15冊)

先輩にお薦めする本

『ぼくらの卒業旅行』(推薦者: 渡邊歩夢)

昔、イギリスの貴族の子弟は、勉強のため、先進国であるフランスやイタリアを1年かけて旅行した。これを「グランド・ツアー」というそうだ。俺たちも、高校を卒業する思い出に大旅行を企画した。行き先はシンガポール、マレーシアなどアジアの国々。行きたがっていた冴子の気持ちを胸に、いざ全員で卒業旅行に出発だ。

『なぜ僕らは働くのか』(推薦者: 佐藤充真)

この本は、自分らしく働き幸せになるための本です。ぜひ読んでみてください!!

『5分後に意外な結末』(推薦者: 奥山蒼太)

この本には、30ほどの短い話があります。伏線も多く最後一気にもやもやが解消されるので読みあきません。授業の合間やあいた時間にも読めます。ぜひ読んでみてください。

『勝負脳の鍛え方』(推薦者: 渡辺吏槻)

この本は、人間の「脳」のしくみや記憶力を上げる方法などが書かれている本です。勉強した内容を上手く記憶させたいという人は、ぜひ読んでみてください!!

『コンビニたそがれ堂』(推薦者: 奥山紗希)

駅前商店街のはずれに夕暮れどきに行くと、不思議なコンビニを見つけることがあるといいます。ドアをあけて中に入ると、レジの中ではお兄さんがにっこりと笑っています。そのコンビニには、この世で売っている物も、売っていない物も、すべて売っているコンビニです。店の名前は「たそがれ堂 不思議な魔法のコンビニ」です。ぜひ読んでみてください。



『また同じ夢を見ていた』

(推薦者: 後藤はる香)

きっと誰にでも「やり直したい」ことがある。

学校に友達のいない少女。

リストカットを繰り返す女子高生。

アバズレと呼ばれる女。

静かに余生を送るおばあさん。

4人の女性としっぽの短い「彼女」が織りなす不思議な出会いと少しの奇跡。サクサク読めて、この世界観に引き込まれるよ。



『空に唄う』(推薦者: 菅原愛菜)

通夜の最中に、新米の前に現れた死んだはずの女子大生。自分の目にしか見えない彼女を放っておけない彼は、寺で同居を提案する。だが、だんだんと彼女に心を惹かれて……。成長を描く感動作だと思うので、ぜひ読んでみてください。

『約束のネバーランド～ノーマンからの手紙』

(推薦者: 廣岡橙葉)

ノーマンは出荷当日である11月3日、森の中で脱獄を成功へと導くための手紙を書いていた。その最中、彼にGFハウスでエマ達と過ごした懐かしい思い出が蘇る。今はもう戻ることのできないノーマン達のGFハウスでの温かくも切ない日々を、初ノベライズで解禁。



『名作転生』(推薦者: 佐藤百華)

誰もが知っている話を、誰も知らないかたちで。今、そこにしかないあなたに!

○もしも浦島太郎の玉手箱を“ピーターパン”が持っていたら……

○もしも白雪姫が毒リンゴを作ってしまったら……